

情報化施工見学会・研修会報告書

地整名： 北陸地方整備局

1. 報告内容	該当番号(右記から選択)	1	1. 見学会 2. 研修会
2. 主催者	羽越河川国道事務所	3. 開催日	平成22年7月7日(水)
4. 工事概要(研修会の場合は、記入不要)			
1) 工事名: 日沿道 仲間町舗装その2工事			
2) 工期: 平成21年9月15日～平成22年12月28日			
3) 施工場所: 新潟県村上市坪根～下相川地先			
4) 請負金額: 309,015,000			
5) 請負者: 福田道路(株)新潟本店			
6) 施工規模・主要工種等: L=1.8km 路床盛土20,000m ³ 、路盤工41,000m ² 、舗装工22,000m ²			
5. 見学(研修)対象情報化施工技術			
1) 技術の概要			
現在事業推進中である日本海沿岸東北自動車道の舗装工事において情報化施工により施工中である。今回、情報化施工及び建設業に対する知識向上を目的に高校生を対象に見学会を開催した。			
2) 情報化施工を導入した工種・規模			
路盤工41,000m ² (上層路盤、下層路盤)			
3) 使用建機(機器)等			
モーターグレーダー、トータルステーション			
4) 使用システム			
3次元マシンコントロールシステム			
6. 参加者数(人)	40 人		
7. 見学会(研修会)現地状況(写真貼付)			
		平成22年7月9日の新潟建設新聞に掲載 「高校生が現場見学 最新技術を間近で体感 日沿道」	
8. 見学会(研修会)開催にあたって、うまくいった点・反省点など			
1) うまくいった点: 情報化施工や建設業に対する知識を深めてもらった。			
2) 反省すべき点:			
3) その他:			
9. 見学会(研修会)参加者の反応等(コメントできる範囲で記入してください。)			
自動で全てを調整できるのは画期的と驚いていた。			